

「しんきんの日」で 6月25日に講演会

河合敦さん登壇

岐阜信用金庫は6月25日午後1時から、岐阜市美江寺町のぎふしんフォーラムで、「しんきんの日」講演会2026を開く。歴史作家の河合敦氏の基調講演や、市関係者らによる岐阜市のまちづくりをテーマにしたフォーラムを行う。

河合氏は「信長、秀吉、秀長に見るまちづくり」と題して講演し、戦国武将たちがどのようなまちを築き上げたかについて語る。フォーラムでは河合氏のほ

か、柴橋正直市長、日本画家で加藤栄三・東一記念美術館の山本真一館長、同金庫の好岡政宏理事長がパネリストとして登壇する。

講演会は6月15日の「信用金庫の日」に合わせて開催しており、今年は同金庫が市民会館のネーミングライツ(命名権)を取得し、「ぎふしんフォーラム」に名称を変更してから1周年の記念事業も兼ねて開く。

参加無料、定員900人。同金庫の各支店にある参加申込書で応募する。締め切りは5月14日。問い合わせは同金庫地方創生部、電話058(266)2210。